

2027年3月期 第1四半期決算説明資料

～Summary of Consolidated Financial Results～

Quarter of the Fiscal Year Ending March 31, 2027
(Three Months Ended June 30, 2026)

◎ 日産証券グループ株式会社

証券コード: 8705 (東証スタンダード)

I	決算の状況	(P 3)
II	事業指標	(P 10)
III	株主還元	(P 17)
	ご参考指標・セミナーのご案内	(P20)
	会社情報	(P23)

I 決算の状況

～Summary of Financial results～

収 益

営業収益は前期比4.4%減の1,812百万円

受入手数料は1,463百万円（前期比15.9%減）となりました。またトレーディング損益は55百万円（同28.5%増）となりました。これらの結果、営業収益は1,812百万円（同4.4%減）となり、営業収益から金融費用を控除した純営業収益は1,780百万円（同5.3%減）となりました。

費 用

販売費・一般管理費は前期比0.2%増の1,691百万円

販売費・一般管理費は、人件費が前年同期から77百万円減少し、786百万円（同9.0%減）となりましたが、事務費が前年同期から62百万円増加し、235百万円（同35.9%増）、取引関係費が前年同期から6百万円増加し、430百万円（同1.6%増）となったことなどから、1,691百万円（同0.2%増）となりました。

損 益

営業利益(連結)は前期比54.0%減の88百万円

営業利益は前年同期より103百万円減少し、88百万円（同54.0%減）となりました。また、受取配当金で100百万円を計上したこと等もあり、経常利益は194百万円（同31.1%減）となりました。これに加え、特別損失として金融商品取引責任準備金繰入れ21百万円を計上したこと及び法人税等合計が98百万円となったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は32百万円（同74.1%減）となりました。

損益計算書サマリー（前期比）

(単位:千円)	2026年3月期 1Q(4～6月)	2027年3月期 1Q(4～6月)	前期比 (%)	前期比 (増減)
営 業 収 益	1,895,189	1,812,650	-4.4%	-82,538
受入手数料	1,740,381	1,463,140	-15.9%	-277,240
トレーディング損益	43,484	55,879	+28.5%	+12,395
金融収益	85,480	261,456	+205.9%	+175,975
その他の営業収益	25,842	32,173	+24.5%	+6,331
金 融 費 用	15,023	32,521	+116.5%	+17,497
純 営 業 収 益	1,880,165	1,780,129	-5.3%	-100,035
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	1,688,141	1,691,748	+0.2%	+3,607
営 業 利 益 ・ 損 失	192,024	88,380	-54.0%	-103,643
経 常 利 益 ・ 損 失	281,809	194,162	-31.1%	-87,647
親会社株主に帰属する 当期純利益	124,121	32,113	-74.1%	-92,007

損益計算書サマリー（前四半期比）

（単位：千円）	2026年3月期 4Q(1～3月)	2027年3月期 1Q(4～6月)	前四半期比 (%)	前四半期比 (増減)
営 業 収 益	2,518,082	1,812,650	-28.0%	-705,431
受入手数料	2,151,366	1,463,140	-32.0%	-688,225
トレーディング損益	44,213	55,879	+26.4%	+11,666
金融収益	284,294	261,456	-8.0%	-22,838
その他の営業収益	38,208	32,173	-15.8%	-6,035
金 融 費 用	29,781	32,521	+9.2%	+2,740
純 営 業 収 益	2,488,301	1,780,129	-28.5%	-708,172
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	2,044,201	1,691,748	-17.2%	-352,452
営 業 利 益 ・ 損 失	444,100	88,380	-80.1%	-355,720
経 常 利 益 ・ 損 失	438,182	194,162	-55.7%	-244,020
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	171,152	32,113	-81.2%	-139,038

法人税等 調整額 について

当社の連結子会社NS FinTechが提供する「マージンファイナンスサービス」では、国内外のプロ投資家向けに短期資金の貸付を行っています。その資金調達手段は、貸付ファンド事業による資金調達及び金地金を用いた方法です。金地金を用いた資金調達に関連して同社が計上している借入商品については、各期末時点で評価損益を認識しておりますが、この評価損益は会計上、トレーディング損益として計上されるものの、税務上は課税所得として認められないため、会計と税務とで差異が生じることとなります。

このため税効果会計の適用により借入商品評価損が生じた場合には繰延税金資産、借入商品評価益が生じた場合には繰延税金負債を計上しており、その金額は金標準価格の相場状況により大きく増減いたします。

金地金による資金調達



借入商品の時価評価



会計と税務の差異が発生



税効果会計

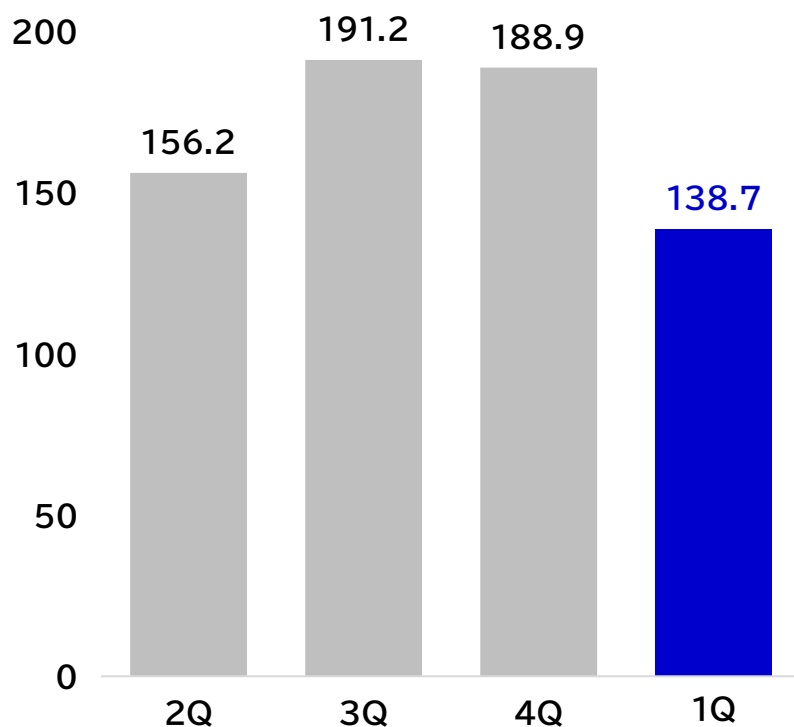
借入商品評価益に対する繰延税金負債を249百万円計上し、この計上に伴う法人税等調整額が201百万円になったことから法人税等合計に大きな影響を与えております。しかし当社においては主として、繰越欠損金に係る繰り延べ税金資産を236百万円計上し、この計上に伴う法人税等調整額は▲158百万円を計上していることもあり、その他の連結子会社も含めた当社グループの法人税等調整額は105百万円となっております。

	項目	影響
NS FinTech	繰延税金負債	249百万円
	法人税等調整額	201百万円
当社	繰延税金資産	236百万円
	法人税等調整額	▲158百万円
グループ連結	法人税等調整額	105百万円

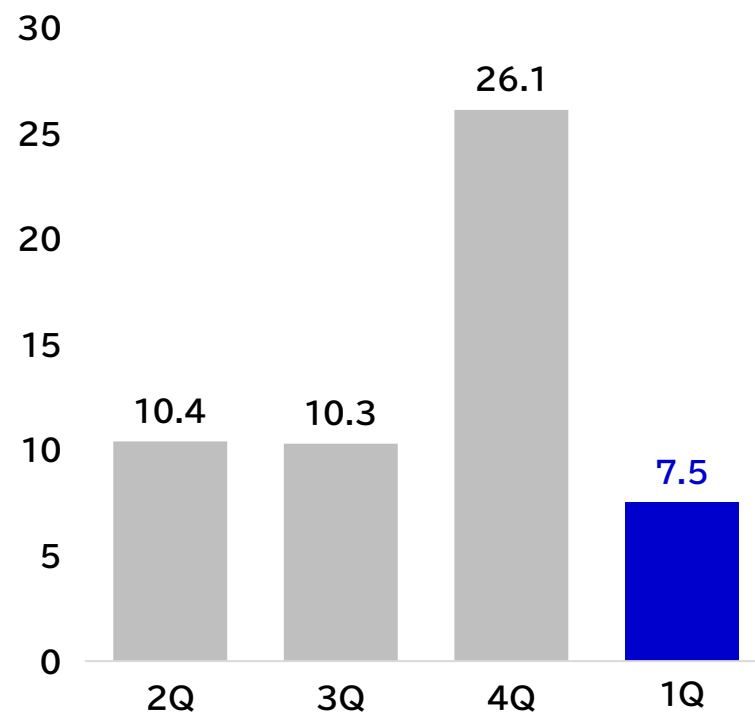
受入手数料（前期比）

（単位：千円）	2026年3月期 1Q(4～6月)	2027年3月期 1Q(4～6月)	前期比(%)	2026年3月期 4Q(1～3月)
受入手数料	1,740,381	1,463,140	-15.9%	2,151,366
金融商品取引	1,631,894	1,387,870	-14.9%	1,889,462
商品関連取引	108,487	75,270	-30.6%	261,905

金融商品取引(千万円)



商品関連取引(千万円)



販売費・一般管理費（前期比）

（単位：千円）	前年度第1四半期 2025/4/1～6/30	当年度第1四半期 2026/4/1～6/30	前期比 （％）	前期比 （増減）
販売費・一般管理費	1,688,141	1,691,748	+0.2%	+3,607
取引関係費	423,924	430,911	+1.6%	+6,987
人件費	863,892	786,380	-9.0%	-77,512
不動産関係費	125,221	128,783	+2.8%	+3,562
事務費	173,070	235,226	+35.9%	+62,156
減価償却費	28,192	32,810	+16.4%	+4,618
租税公課	22,624	20,109	-11.1%	-2,515
貸倒引当金繰入額	△504	△529	-5.0%	-25
のれん償却額	19,981	19,981	-	0
その他	31,737	38,074	+20.0%	+6,337

Ⅱ 事業指標

～Business Indicators～

口座数 と 預かり 資産

口座数は減少、預かり資産は前四半期比7.8%減

日産証券のお客様口座数は43,962口座(前四半期末比1.9%減)となりましたが、これは、預かり資産残高0のお客様口座を順次閉鎖していることや手数料改定に伴い一部顧客において他社への移管が発生していることに起因します。

預かり資産については、リテール事業は333,884百万円(同9.8%減)、ホールセール事業は210,790百万円(同4.4%減)となりました。

売買 状況

株式等売買代金はリテール・ホールセールともに好調により22.0%増加

リテール部門の国内株式等売買代金は90,422百万円(前四半期比20.9%増)、外国株売買代金7,456百万円(同175.9%増)と好調だったことにより、全社では192,120百万円(同22.0%増)となりました。

デリバティブ取引売買高は、全社で99,786百枚(同15.4%減)となりました。

その他

個別商品では外国株の預かり残高が16.6%増加

預かり資産全体では減少したものの、日米株価指数の上昇を背景にリテール事業では投資信託残高が41,498百万円(前四半期末比11.1%増)、また外国株式残高についても24,673百万円(同16.6%増)と預かり資産の増加に努めました。

事業指標概要 (1)

	2026年3月期 4Q(3月末)	2026年3月期 1Q(6月末)	前四半期比(%)	増減
口座数	44,822	43,962	-1.9%	-860
預かり資産 (百万円)	590,547	544,674	-7.8%	-45,873
リテール事業	370,061	333,884	-9.8%	-36,177
うち投資信託残高	37,356	41,498	+11.1%	+4,142
うち外国株預かり残高	21,155	24,673	+16.6%	+3,518
ホールセール事業	220,486	210,790	-4.4%	-9,696
純金・プラチナ積立預かり残高 (百万円)	24,547	21,598	-12.0%	-2,949

※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

※2 口座数・預かり資産ともに証券取引口座・商品デリバティブ取引口座・取引所為替証拠金取引口座、取引所株価指数証拠金取引口座の合計となります。

※3 純金・プラチナ積立預かり残高は各四半期末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額（税込）となります。

事業指標概要（2）

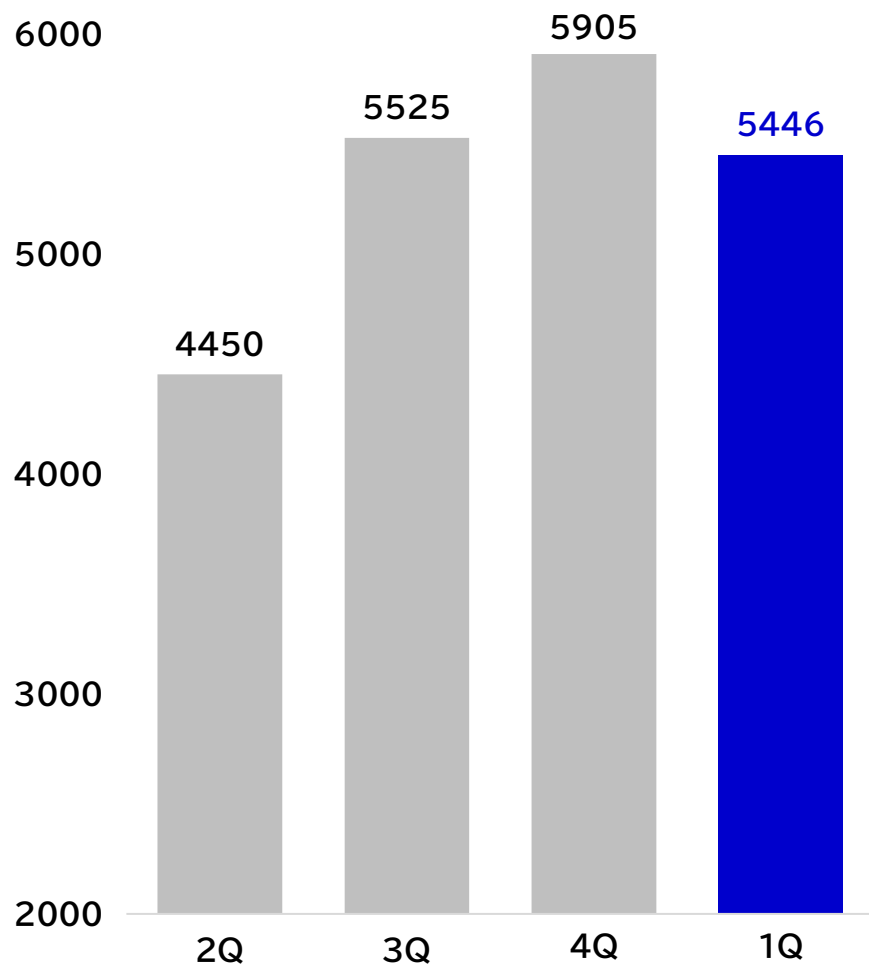
	2026年3月期 4Q(1～3月)	2027年3月期 1Q(4～6月)	前四半期比(%)	増減
株 式 等 売 買 代 金 (百万円)	157,527	192,120	+22.0%	+34,593
リ テ ー ル 事 業	77,511	97,878	+26.3%	+20,367
うち国内株式等売買代金	74,809	90,422	+20.9%	+15,613
うち外国株売買代金	2,702	7,456	+175.9%	+4,754
ホ ー ル セ ー ル 事 業	80,016	94,242	+17.8%	+14,226
デリバティブ取引売買高 (百枚)	117,995	99,786	-15.4%	-18,209
リ テ ー ル 事 業	3,548	1,843	-48.1%	-1,705
ホ ー ル セ ー ル 事 業	114,446	97,941	-14.4%	-16,505

※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

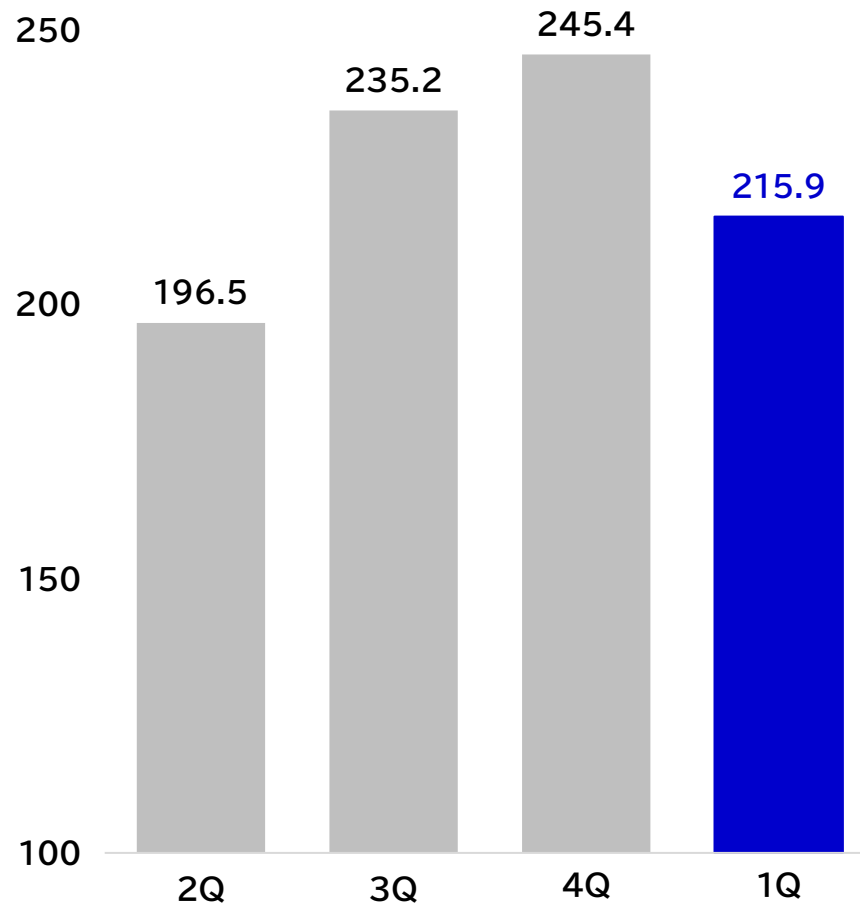
※2 デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

預かり資産・純金プラチナ積立預かり残高

預かり資産(億円)



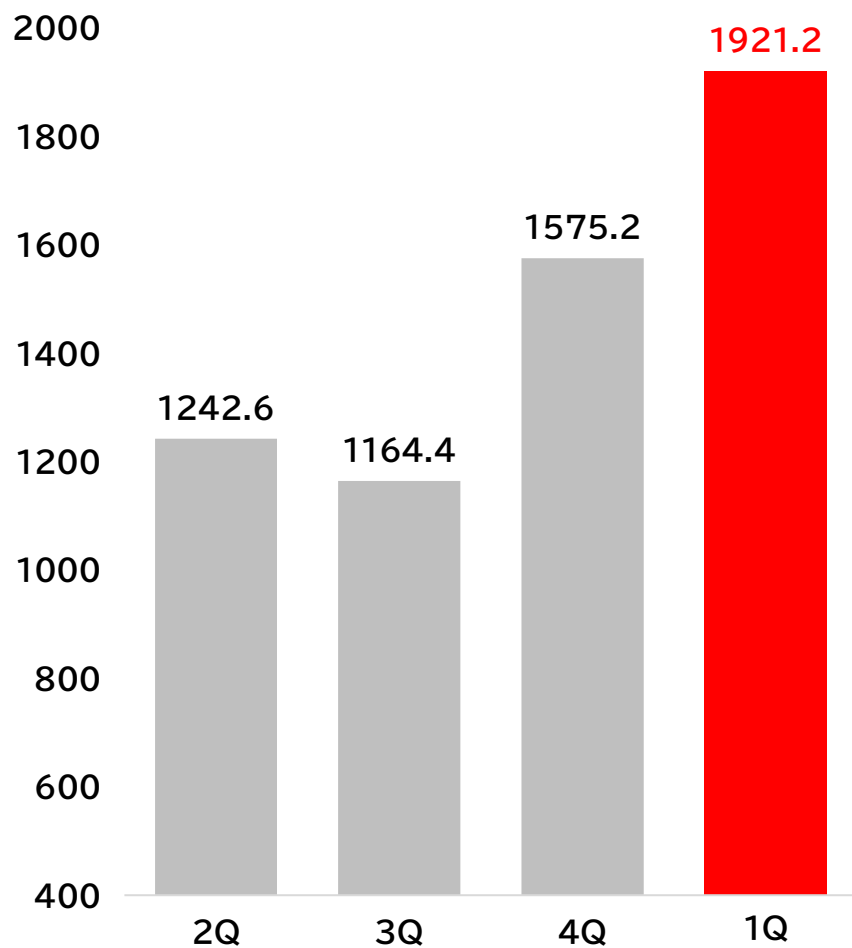
純金・プラチナ積立預かり残高(億円)



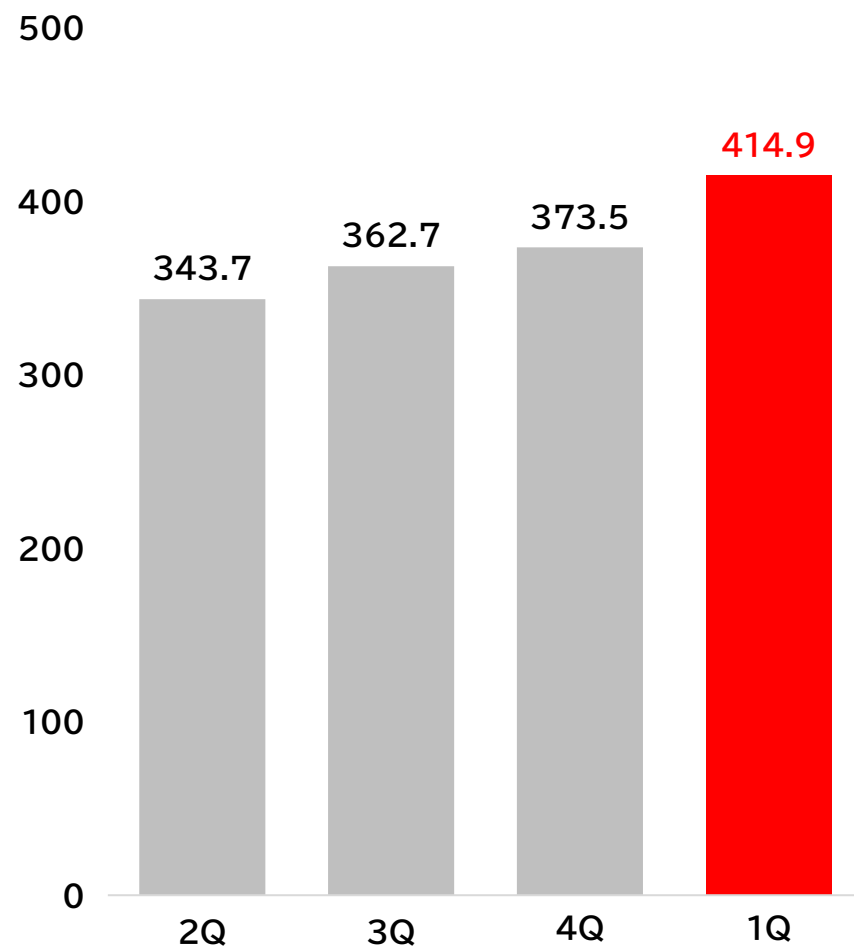
※ 純金・プラチナ積立預かり残高は各四半期末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額（税込）となります。

株式売買代金・投資信託残高

株式売買代金(億円)

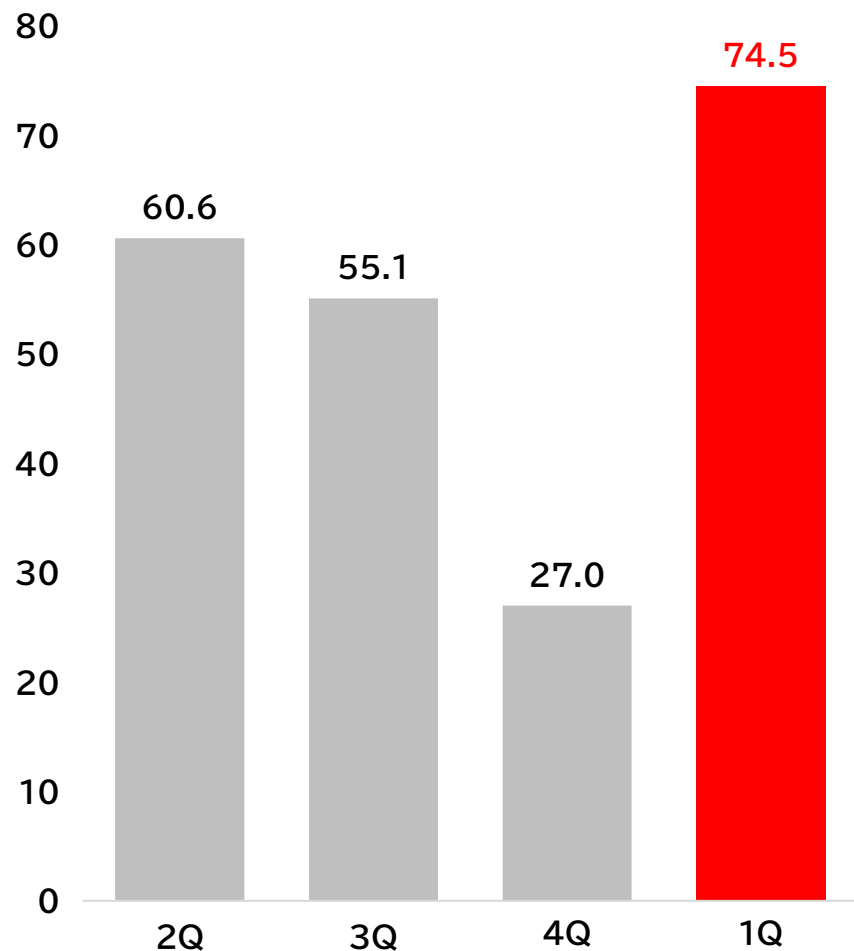


投資信託残高(億円)

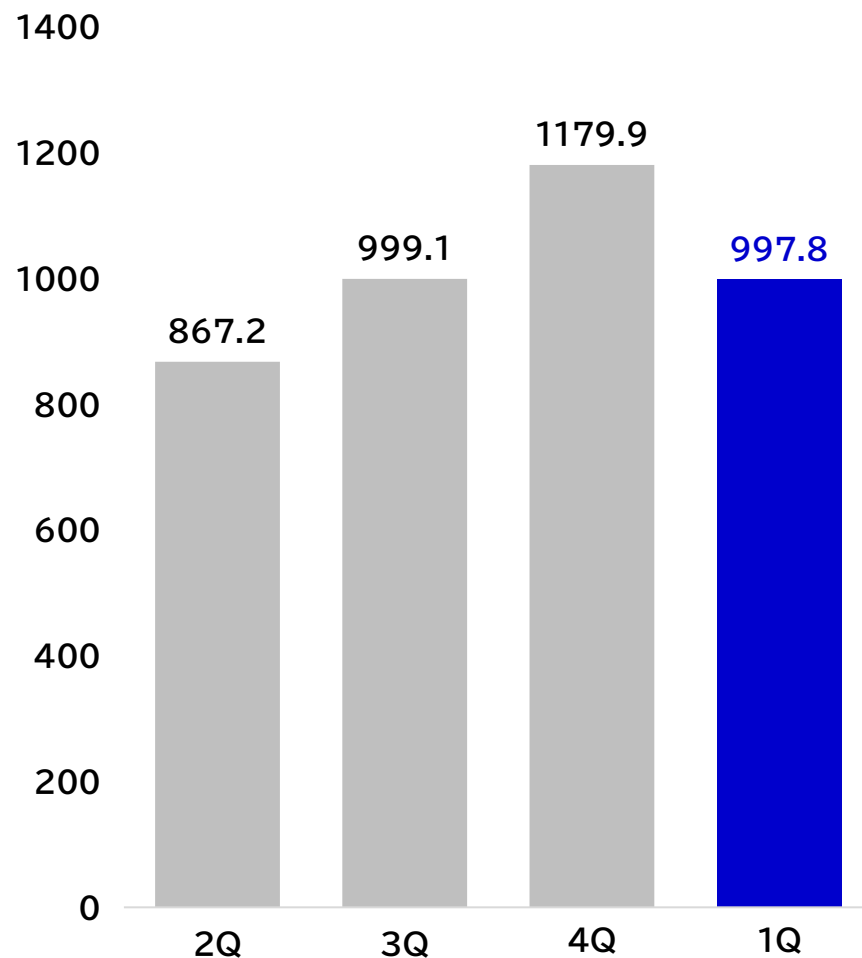


外国株売買代金・デリバティブ取引売買高

外国株売買代金(億円)



デリバティブ取引売買高(万枚)



※ デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

Ⅲ 株主還元

～ Shareholder Returns ～

各種取り組みと株主還元

配当と 配当性向

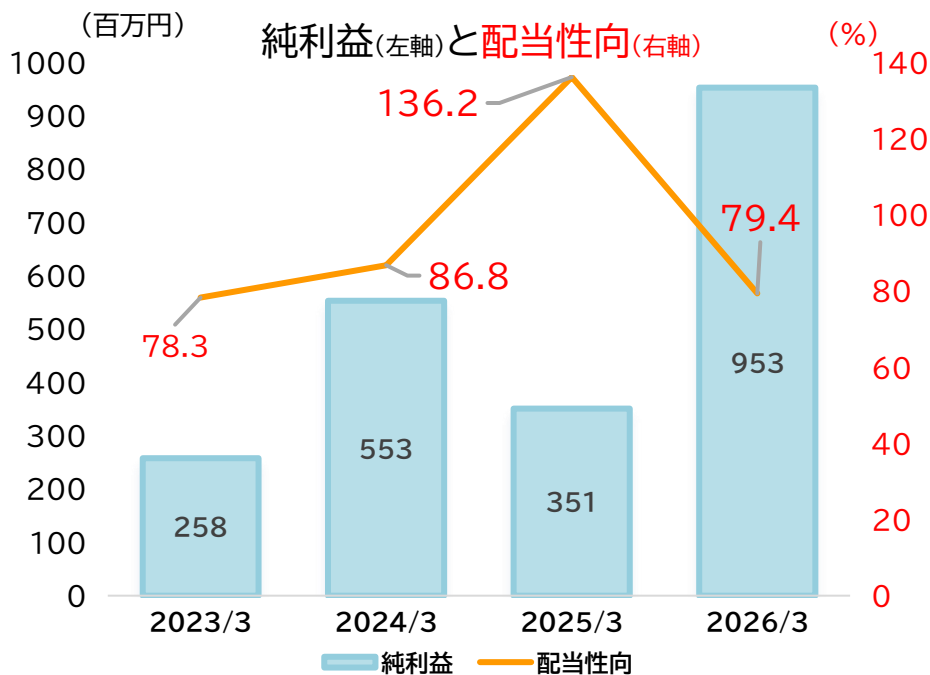
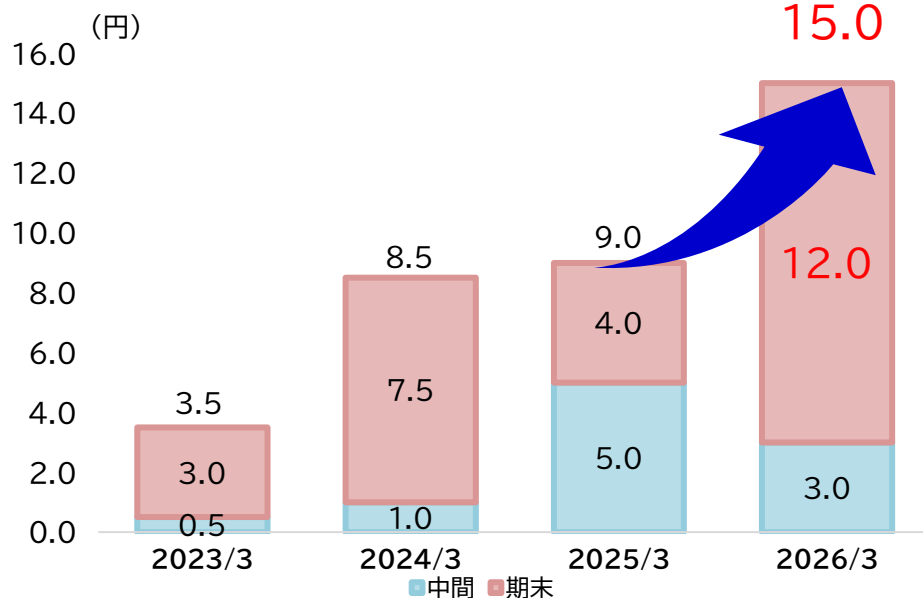
当社ではバランスの取れた配当の実施を基本方針とし、配当については安定的に年2回配当を実施しており、年間配当については2023年3月期以降年間ベースでの増配を続けております。また配当性向については、4年連続で60%を超えております。

2026年3月期配当実績

$$\begin{array}{ccc} \text{中間配当} & \text{期末配当} & \text{年間合計} \\ 3.0\text{円} & + 12.0\text{円} & = 15.0\text{円} \end{array}$$

※今期の配当金額は未定です

年度別配当推移



各種取り組みと株主還元

株主優待

株主様に対し日頃のご愛顧に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高めること、当社グループの取扱商品に対するご理解を深めて頂くことを目的とした株主優待制度です。



基準日	保有株式数	保有期間	優待内容
毎年9月末・3月末	100株以上	9月末・3月末の株主様、かつ新規タートルプラン申込の方	純金・プラチナ積立「タートルプラン」新規申込で3,000円分のクオカードを贈呈
毎年3月末	200株以上500株未満	—	300円分のクオカードを贈呈
	500株以上 1,000株未満	1年未満	1,000円分のクオカードを贈呈
		1年以上	2,000円分のクオカードを贈呈
	1,000株以上 10,000株未満	2年未満	2,000円分のクオカードを贈呈
		2年以上	5,000円分のクオカードを贈呈
	10,000株以上	2年未満	10,000円分のクオカードを贈呈
		2年以上	25,000円分のクオカードを贈呈
	100,000株以上	—	上記10,000株以上の優待内容に加え、さらに東証上場投信「純金上場信託」10万円相当を贈呈
	250,000株以上	—	上記10,000株以上の優待内容に加え、さらに東証上場投信「純金上場信託」20万円相当を贈呈

純金上場信託の商品性や株主優待について、詳しくはこちらから



商品性を三菱UFJ信託銀行のHPで確認

優待の詳細を日産証券GのHPで確認

※純金上場信託の優待に保有期間の制限はありません

タートルプランの詳細は右の二次元コードをご利用いただくか、0120-66-8639 日産証券タートルプラン担当にお問い合わせください。

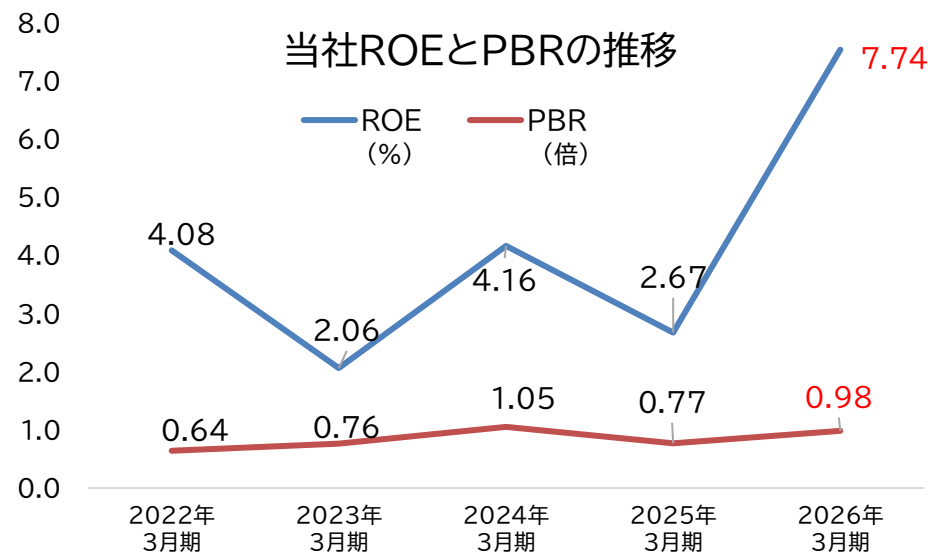


ご参考指標 (当社株価・配当利回り・PBR・ROE)



年月	株価	配当額	配当利回り	一株当たり純資産
2022年3月	141	5.0	3.55%	220.82
2023年3月	163	3.5	2.15%	215.73
2024年3月	266	8.5	3.20%	252.22
2025年3月	180	9.0	5.00%	233.65
2026年3月	251	15.0	5.98%	257.36

※ 配当利回りは期末株価と配当額(税込)だけで算出しており
手数料、税金、株価変動リスクなどは考慮していません



セミナーのご案内

株主・投資家の皆さまを対象としたIRセミナーを開催しております。

当日は日産証券の経済セミナーも併せて開催いたしますので、是非この機会にご来場ください。

詳細はこちら

日産証券グループIR・経済セミナー at グランフロント大阪

9月8日(火)
13:30~16:10
(受付12:40~)

**2026年後半から2027年に向けて
世界経済と相場はどうなるか!?**

インベスコ・アセット・マネジメント
グローバルマーケットストラテジスト

インベスコ・アセット・マネジメント
リテール営業本部部長

日産証券インベストメント
取締役マーケットストラテジスト

木下 智夫氏 (WEB出演)

伊谷 典久氏

菊川 弘之





◆ **参加無料 定員120名**

◆ **来場者には参加記念品を進呈**

※応募多数の場合は抽選。8月下旬までにご案内「入場ハガキ」送付。
 (抽選にもれた方には後日講演資料を郵送。)

※「入場ハガキ」持参の方のみ入場いただけます。

開催スケジュール

(1部) 13:30~13:50	日産証券グループ株式会社 IR説明会	日産証券グループ 常務取締役 近藤 竜夫
(2部) 13:50~15:10	世界経済と相場の行方	インベスコ・アセット・マネジメント リテール営業本部部長 木下 智夫氏
(3部) 15:30~16:10	国際秩序の再編下、輝き増すゴールド ～米中首脳会談・中間選挙の票読み開始～	日産証券インベストメント 取締役 マーケットストラテジスト 菊川 弘之

セミナーのご案内

株主・投資家の皆さま
を対象としたIRセミ
ナーを開催しておりま
す。

当日は日産証券の経済
セミナーも併せて開催
いたしますので、是非こ
の機会にご来場くださ
い。

詳細はこちら

日産証券グループIR・経済セミナーin名古屋 2026年末から2027年に向けた 世界経済と相場見通し

10月23日(金) 13:30~16:10
(受付12:50~)

司会
瀬戸早妃



アモーヴァ・アセット・マネジメント チーフ・ストラテジスト



神山 直樹氏

日産証券インベストメント 取締役 マーケットストラテジスト

菊川 弘之



開催スケジュール

(1部) 13:30~13:50	日産証券グループ株式会社 IR説明会	日産証券グループ 代表取締役社長 二家 英彰
(2部) 13:50~15:00	チーフストラテジストが語る 2027年のグローバルマーケット	アモーヴァ・アセット・マネジメント チーフストラテジスト 神山 直樹氏
(3部) 15:15~16:10	G2体制下での金相場見通し ～ポスト・トランプを睨みながら～	日産証券インベストメント 取締役 マーケットストラテジスト 菊川 弘之

商 (英 文 社 名)	日産証券グループ株式会社 (Nissan Securities Group Co., Ltd.)
本 社	東京都中央区銀座六丁目10番1号
設 立	2005年4月1日
資 本 金	1,701,505千円(2026年3月末現在)
代 表 者	代表取締役社長 二家 英彰
事 業 内 容	傘下グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
主 要 事 業 会 社	日産証券株式会社(金融商品取引業者・商品先物取引業者)
上 場 市 場	東証スタンダード市場(証券コード:8705)

◎ 日産証券グループ株式会社

(お問合せ) 日産証券グループ株式会社 企画管理部

電話：03-6759-8705

URL：<https://www.nissansec-g.co.jp/>

Mail：ir-g@nissan-sec.co.jp

- 本資料は、2027年3月期1Q決算の業績並びに当社及びグループ会社の経営方針、事業内容、財務情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、2026年7月末現在のデータに基づいて作成されております。
- 本資料に掲載している事項は資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。また、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等があった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。